

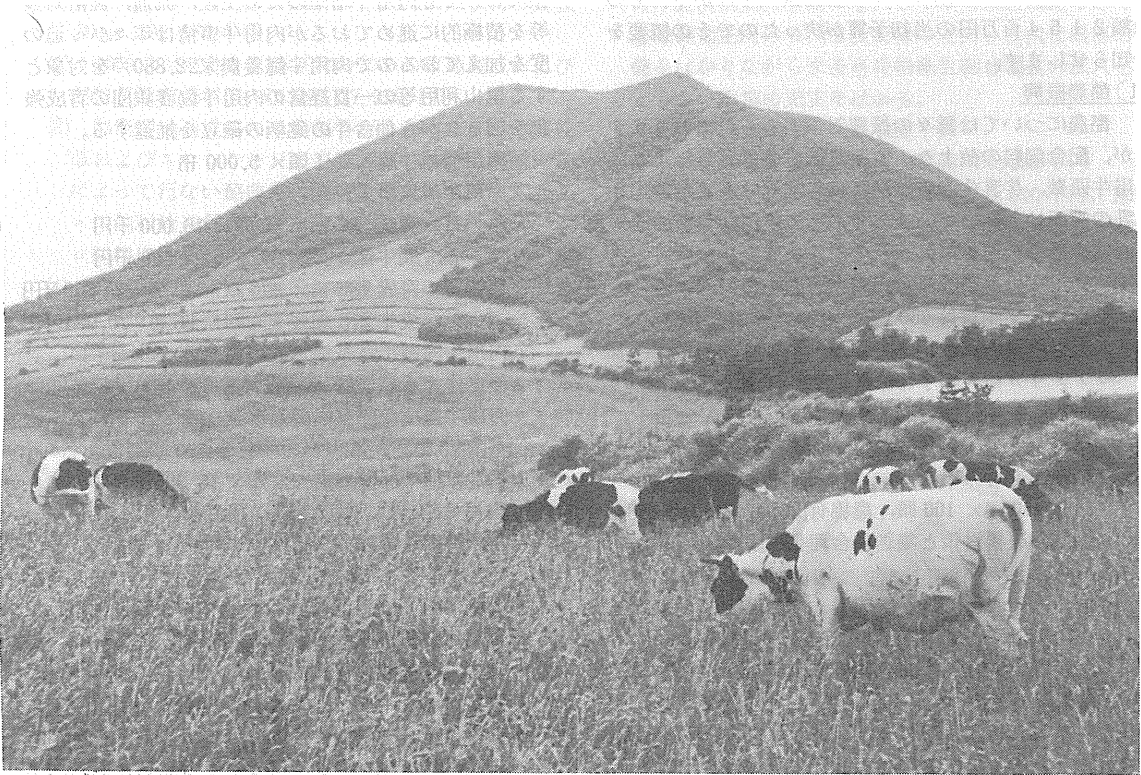
# 畜産みやぎ

題字  
宮城県知事 山本 壮一郎

発行所  
仙台市上杉1丁目2番16号  
社団法人 宮城県畜産会  
電話 (61-2111)

編集発行人 大石 武一  
定価 1部20円

印刷所 K K東北プリント



薬菜山麓草地 (加美郡小野田町)

## もくじ

昭和49年度畜産関係予算概要について.....	2
宮城県白石牧場のあらまし.....	4
第17回乳質改善共励会成績概要について.....	5
乳質改善共励会受賞者.....	6
畜産関係制度資金の種類と内容(2).....	7
畜産経営技術発表会開く.....	12
集乳路線から見た乳質改善のチェックポイント(2).....	12
人の動き.....	12

# 昭和49年度畜産関係予算概要について

宮城県畜産課

きびしい畜産状況下にありますので畜産経営農家には非常に困難な年になろうかと思われませんが、この状況のなかで県総合計画に副って本県畜産振興をはかるための総額2154百万円の当初予算が決ったのでその概要をお知らせします。

## (1) 酪農振興

酪農については種々の振興対策がとられておりますが、配合飼料の値上り、原料乳価格の低迷等により乳用牛頭数、牛乳生産量は横ばいの状況にあるが飲用牛乳の需要は上向いているので、特に乳用牛資質の改善、消費流通の合理化等の一連の対策をこうじたい。

### (1) 乳用牛の資質改良 省力多頭化の促進

- 優良めす牛貸付 650 冊×10頭 6,500千円
- 県営牧場の買収育成 220 頭
- アメリカ輸入めす牛輸送費 200 × 30 頭×1/2
- 飼料作物作付推進家畜導入事業  
県有 450 冊×40頭、農協有 273 冊×30頭×38%
- 稲転家畜導入事業  
県有 400 冊×100 頭、農協有 250 冊×150 冊×38%

### (2) 生乳品改善対策と集送乳合理化による流通コストの引下げ

- 酪農モデル市町村設置事業 5,332 千円
- 生乳流通改善対策事業 14,550 千円  
生産者団体強化、リース協会出資等
- 生乳検査協会強化 5,000 千円(貸付金)

### (3) 本県生乳生産量10万tについては県生乳販連、乳業メーカーの協力を得て、市乳化率90%を目標として消費の拡大を計り酪農家の所得の増大に努める。

- 学校給食用牛乳供給事業 327,240 千円  
小中学校供給人員 275 千人、5円80銭×55,000 千本
- へき地学校輸送補助 1円44銭×26,000 千本
- 幼稚園給食用牛乳供給事業 1円×3,000 千本

## (2) 肉用牛振興

牛肉の需要が近年増大しているが子牛生産が伸びなやんでいるため需要構造の不均衡をきたしてある。本県においても肉用牛増殖のため生産、流通、価格対策等を積極的に進めておるが肉用牛事情は年々逼迫の度を加えておるので肉用牛飼養農家22,880戸を対象とする里山利用等の一貫経営の肉用牛飼養集団の育成強化を図りながら仙台牛の銘柄の確立を推進する。

- 肉用種雄牛購入 1頭×5,000 冊
- 肉用牛導入事業  
県有 育成 320 冊×50 頭 16,000 千円  
成牛 450 冊×50 頭 22,500 千円  
農協有 育成 180 冊×800 頭×40% 57,600 千円  
成牛 273 冊×100 頭×26% 70,984 千円
- 肉用牛種畜生産基地育成事業 259,854 千円  
検定牛 450 冊×20 頭、貸付牛 370 冊×40 頭
- 肉用牛育種集団整備促進事業 11,783 千円  
県内 23 町村から優良めす仔牛 700 頭選抜  
指定原種牛保留助成 630 頭×13,395 千円
- 肉用牛生産団地育成事業 76,780 千円
- 肉用牛価格安定事業 17,333 千円
- 肉用牛生産振興対策事業 7,834 千円  
繁殖障害牛治療補助等
- 乳用雄牛利用促進事業 35,489 千円  
乳雄哺育施設、肥育施設等

## (3) 養豚振興

飼養基礎豚 270 千頭から肉豚として出荷される 233 千頭の内90%は県内消費であるがその品質は食肉規格上物にランクされるもの51.4%特に極上ランクは約3%に過ぎないので品質能力に重点をおいて農協養豚団地育成強化をはかる。

- 豚人工授精普及推進事業 3,400 千円(畜試)
- 豚検定事業 4,254 千円(畜試)
- 農協養豚団地育成  
純粋種豚導入 めす 50 冊×500 頭×29%

飼い上手 育て上手は……

みのたに……で



動物薬品・獣医器具総代理店

K. K 美濃谷



本店 山形市蔵王成沢  
TEL 山形 (0236) (88) 3121

仙台営業所 仙台市山田字羽黒堂 5-216  
TEL 仙台 (0222) (45) 4306

鶴岡店 鶴岡市本町一丁目 8-3  
TEL 鶴岡 (0235) (22) 1428

こくておいしい大型びん……

# 森永 ハイクラウン牛乳

## 宮酪乳業株式会社

仙台市一番町4番31号 TEL(代) 23-9101

おす 60 冊× 20 頭× 1/3

- 原種豚育種集団強化推進事業 6,160 千円  
指定配合, 自家検定等

**(4) 飼料基盤整備**

配合飼料の累次の値上りで畜産経営が圧迫されている現状において国の緊急対策に即応するとともに次の重点施策をこうずる。

- (1) 酪農, 肉用牛自立経営のため農業公社牧場の建設 80 ha 207,650 千円
- (2) 飼料自給向上と規模拡大のための草地造成および飼料基盤整備事業 65 ha 37,950 千円
- (3) 酪農団地造成のため農協等が中心になって良質乾草およびエンシレージの生産調整を一連の機械作業によって行ない酪農家に実費で供給する事業
  - 粗飼料流通促進モデル事業 10,250 千円
  - 飼料作物生産利用合理化事業 13,325 千円
- (4) 宮城県畜産開発公社の行のう未利用地の草地開発のための農業機械整備助成  
湿地レーキドーザー 1台 14,600 千円× 1/3
- (5) 県営草地開発附帯利用施設設置事業 31,666 千円  
宮城町大倉 157 ha に対する畜舎, 牧棚, 電気導入等
- (6) 飼料作物増加作付に対する生産奨励費 21,816 千円  
奨励基準額  
10 a 当り 永年牧草 7,500 円  
夏作物 6,500 円
- (7) 稲作転換特別対策事業
  - 集団転換対策事業 92,000 千円
  - 転換作物種子及び流通対策 288 千円
  - 転換作物技術指導及び経営推進事業 1,400 千円

**(5) 畜産経営環境整備**

水質汚濁防止法および悪臭防止法等の公害関連規制が畜産経営にも適用されるので家畜ふん尿処理に対しては農地環元を基本方針に公害のおそれある地域に各段の事業を実施し町村ぐるみ畜産経営の環境整備につとめる。

- (1) 畜産公害対策
  - 畜産経営環境保全総合指導 1,560 千円
  - 畜産経営環境保全集落群育成事業 41,000 千円
  - 広域きゅう肥利用促進事業 4,774 千円

- 家畜ふん尿共同利用促進事業 3,500 千円
- (2) 畜産経営環境整備事業
  - 畜産経営環境整備事業調査計画 6,500 千円
  - 県営畜産経営環境整備事業 94,750 千円
  - 団体営畜産環境整備事業 41,288 千円

**(6) 家畜保健衛生**

畜産経営の規模拡大に伴って疾病も多様化の傾向にあり経済的損失も益々増大しておる現状にあるので家畜保健衛生所の専門は技術陣の充実と近代化機器の整備をはかりながら家畜畜産物衛生指導協会の法人化にとめない事業の充実をはかる。

- 家畜伝染病予防 35,500 千円
- 家畜畜産物衛生指導協会整備 25,000 千円
- 家畜保健衛生所整備, 家保所費 6,540 千円, 家保所整備費 18,038 千円, 検査機能向上機器費 16,490 千円, 研修センター整備 3,000 千円
- 家畜衛生技術普及研修等  
家畜衛生技術普及強化 7,200 千円, 新技術伝達普及 1,000 千円, 家畜情報システム整備 2,000 千円

**(7) 畜産試験場 194,785 千円**

畜産試験場が発足したので今後の畜産状況に対応した試験研究施設の充実を計りながら試験研究を本格的に取組み畜産管理者の需要にこたえたい。

- 家畜管理費 15,784 千円
- 圃場費 4,473 千円
- 家畜人工授精費 3,778 千円
- 豚人工授精普及推進費 3,396 千円
- 家畜検定事業費 4,254 千円
- 試験業務費 10,600 千円
- 畜産後継者養成費 200 千円
- 畜産試験場建設費 13,800 千円

**(8) 県営牧場管理運営**

- 岩出山牧場管理運営費 24,745 千円
- 白石牧場管理運営費 88,359 千円

(宮城県畜産課 技術補佐)

フランス生れのソフトヨーグルト!  
**雪印ヨーグル**

 雪印  牛乳

雪印乳業株式会社  
東北事業部 仙台支店  
仙台工場



安くて, うまい大衆肉  
豪華に食卓を飾る  
にない手として

※肉牛生産から  
加工販売まで※



大進畜産株式会社

宮城県栗原郡築館町字留場桜 1 の 1

# 宮城県白石牧場のあらまし

## 宮城県畜産課

本県の酪農は、蔵王山麓、栗駒山麓、北上山系を中心に、草地酪農が定着し発展をとげておりますが、酪農家個々の経営内容は、子牛育成部門の負担が大きく、経営規模拡大を指向しながらも、その達成は遅れ県内1戸当りの飼養頭数は、昭和48年2月1日現在4.0頭で、全国平均8.4頭の2分の1に満たない現況にあります。

こうした中で、酪農振興地域内の市町村は、育成部門の分業施設として、公共育成牧場を創設、酪農家の利用を広く図り成果をあげております。

しかしながら公共育成牧場の運営は、夏期の預託放牧が中心で、年間を通じ育成する計画は資金的にも膨大となるため行なわれておりませんが、酪農家からは周年育成と、買取り、育成、種付配付事業が強く望まれておりました。

県は斯様な酪農家の強い要望にこたえるため、大規模育成牧場の設置を計画し、昭和44年白石地区大規模草地改良事業推進協議会を発足させ、白石市深谷牧野組合有地約340ヘクタールを賃借することとなり、昭和45年度より草地造成に着手、公共育成牧場条例に基づく県営白石牧場として昭和47年5月に開場、放牧が開始されました。

この牧場は、場長の他3名の県職員が管理に当り、家畜飼養、草地作業等は社団法人宮城県畜産開発公社に委託運営しております。

白石牧場の概要は次のとおりであります。

### 1. 位置

東北本線白石駅より北西方に14軒、国道4号線より西方に4軒程入った青麻山の南山麓に位置しています(白石市福岡深谷字正人檀1-1(電話02242-5-2159))

### 2. 地勢

牧場は標高296米から575米の波状丘陵地で、第3紀火山岩を母材とし、表層は火山灰性の植壊土ないし壊土で極く浅く、置換性塩基に乏しく酪性土壌で有効磷酸は欠乏しています。

牧場用柵には  
強く美しくスマートな  
**東芝製鋼牧柵**を!

製造元 東芝製鋼(株)仙台営業所  
仙台市一番町二丁目7-5 TEL277053  
販売元 塚本商事機械(株)東北出張所  
仙台市花京院二丁目1 TEL214581  
代理店 本山振興株式会社  
仙台市昭和町6番10号 TEL346221

### 3. 気象

気温は、年平均12.4°C、年降雨量1,250耗、最大積雪深85種で4、5月の蔵王下しは、瞬間風速25~30米となっております。

### 4. 土地利用区分

総面積	339.8ヘクタール
内訳 草地	250.0ヘクタール
野草地等	80.4ヘクタール
その他	9.4ヘクタール

### 5. 事業

#### 1) 乳用めす買取り育成事業

乳用牛の資質改良と、優良めす牛の確保を促進するため、優良な血統の乳用めす子牛を北海道および県内より購入し、牧草地利用による集団育成を行ない、種付後妊娠確認(妊娠3~4カ月)のうえ種畜として酪農団体等に譲渡するとともに、育成事業の実験展示を行ない、技術の定着と乳牛資源の安定的供給の使命を果しております。

安定年次には年間400頭の供給を計画しておりますが、昭和48年度は150頭を買取り127頭の払下げを行ない、昭和49年度は200頭の内買取りと150頭の払下げを計画しております。

#### 2) 乳用めす牛受託育成事業

毎年度5月から10月の放牧期間に酪農家の乳用育成牛(7カ月~24カ月令)受託し、種付未了のものには種付のうえ、預託者に返却しておりますが、他の公共牧場と競合をさけるため、年間100頭の計画に止めております。

利用料金は次のとおりです。

受託料	種類	期間	1日1頭につき	
			月令6カ月上18カ月未満	月令18カ月上
乳用牛	放牧期間	120円	150円	
		その他の期間	240円	300円
種付料	種類	精液料金	注入料金	
		1cc	1回につき	
乳用牛	種類	A 550円	900円	
		B 350円	900円	

#### 3) 種緋羊の配布事業

県内種緋羊資源の供給を図るため、種緋羊を約50頭繋養し、生産子種緋羊の譲渡を行っております。

昭和49年度は20頭の払下げを予定しております。

#### 4) 畜産技術講習会の開催

畜産後継者の養成を主眼とする講習会を、専門講習会と長期講習会に分け、牧場内の研修センターで

昭和49年度より開催します。(畜産技術講習規程、(昭和36年宮城県告示第503号)により実施)受講対象者は、県内市町村、農協、畜産団体の職員および畜産農家とし、

※専門講習は毎年度1回約10日間の日程で15名を限度として開催します。

※長期講習は1年間10名を限度として開催します。この講習会は、全員牧場内の研修施設内に宿泊し所定の講習を修了した方々には修了証書を交付します。

昭和49年度の専門講習会は次のように計画しております。

(案)

月日	曜日	午 前	午 後
7.15	月	開 校 式	畜産の現況と今後の方向
16	火	放牧場の管理と運営	乳用牛の集団衛生
17	水	酪農経営	乳牛の改良
18	木	牧草の肥培管理	草地利用機械
19	金	乳牛の繁殖	乳牛の飼養
20	土	酪農の環境保全	閉 校 式

白石牧場を利用されたい方は、最寄りの家畜保健衛生所へ、お問い合わせください。

なお仙北には、県営岩出山牧場(畜産試験場に隣接)を開設し、白石牧場と同様業務を行っておりますので皆さんの酪農、肉用牛経営の安定的発展のためご利用ください。

(家畜改良係)

## 第17回乳質改善 共励会成績概要 について

審査長・宮城県畜産課長  
佐久間健一郎

今回の乳質改善共励会は昨今における乳質の重要性に鑑み県内酪農家総参加のもと、特に乳質が変化しやすい5月から9月までの5カ月間にわたって実施した。

本共励会の実施にあたり、28集乳所・工場を対象とする第1部と、酪農協同組合が行なう乳質改善共励会に参加した190酪農家グループ(集乳路線毎)を対象とする第2部とに分け、それぞれ第1部においては細菌数(ブリード法)、抗生物質(T.T.C法)検査による乳質検査に食品衛生法にもとづく施設等の立入り検査による採点、また第2部は細菌数(ブリード法)、抗生物質(T.T.C法)および乳温の乳質検査にもとづいて審査した。

審査の概要は次のとおり。第1部の細菌数は上位10位までの平均が生乳1ccあたり385万で概ね良好であった。また県全体では400万以下が約60%であり、400万をこえるものがかなり認められたので特に細菌数について一層の改善を要望する。抗生物質の検出は本期間中認められなかったが、これは常日頃の乳牛の飼養管理に対する酪農家の努力のたまものと深く感謝する。また集乳所・工場の日常の生乳受入状況、環境整備等について食品衛生法にもとづく立入り検査は大部分良好であったが、一部の集乳所においては冷却施設および検査施設等に若干の不備が見うけられたので、今後とも一層の努力をお願いしたい。

第2部において、乳温は大多数の酪農家がユニット・クーラー等の冷却施設を設置利用しており、概ね10℃以下に冷却されていたが、缶送乳では夏場に問題があるので集乳方法等検討されたい。また冷却施設を利用していない酪農家においては早急に改善されるよう希望する。細菌数は各酪農組合から選抜された集乳路線毎のグループ(1組合5グループ)なので平均270万、上位10グループの平均は185万といずれも良好な成績であった。今

# ARワクチン

(豚ポルデテラ感染症予防液)

北研の豚用製剤

## 新 発 売

販売・山形市城西町2丁目3-2

北里薬品産業株式会社

文献謹呈

東北出張所

TEL山形(0236)(24)0111



いつもフレッシュ!!

# 明治 牛乳

明治乳業

後、ローリー集乳に移行する難勢にあるので、生乳取引は集乳路線の合乳単位で行なわれる方向に進むものと考えられ、また本県においても関東市乳圏で行なわれているような細菌数の規制が強化される情勢にあるので、酪農家の皆様にあつては集乳路線の連帯感の上になつて一人一人がより一層乳質管理に努力されることが重要と考えられる。

特に今回の共励会期間中にミルクカーの洗浄・殺菌・保管等に不備な点が認められ、このことが乳質の低下の主な原因となるので、各自がミルクカーの総点検運動に参加

し、一層の乳質向上に努力され、新鮮にしておいしい、「宮城のフレッシュ牛乳」を量産され、酪農経営の充実と発展を期されるよう希望する。審査結果は次のとおりである。第1部、第2部ともそれぞれ最優秀賞1点、優秀賞2点、優良賞7点計20点を別表のとおり褒賞した。また乳質改善に努力された集乳所等についてそれぞれ5点計10点を褒賞した。さらに地域の模範として乳質改善に尽力され功績のあつた10酪農家に功績賞を褒賞した。

(宮城県生乳検査協会)

## 宮城県知事賞

### 宮城県生乳販売農協連会長賞

#### 第一部

最優秀賞	迫 町	宮城県酪農農業協同組合	佐 沼 集 乳 所
優 秀 賞	丸 森 町	宮城県酪農農業協同組合	伊 具 集 乳 所
	河 北 町	宮城県酪農農業協同組合	飯 野 川 集 乳 所
優 良 賞	角 田 市	宮城県生乳販売農業協同組合連合会	角 田 集 乳 所
	本 吉 町	全国酪農協同組合連合会	津 谷 工 場
	名 取 市	宮 酪 乳 業 株 式 会 社	仙 台 工 場
	築 館 町	栗原郡酪農農業協同組合	工 場
	鳴 子 町	全国酪農協同組合連合会	上 原 集 乳 所
	岩 出 山 町	宮城県酪農農業協同組合	岩 出 山 集 乳 所
	大 河 原 町	雪 印 乳 業 株 式 会 社	大 河 原 工 場

#### 第二部

最優秀賞	蔵 王 町	蔵 王 酪 農 農 業 協 同 組 合	遠 刈 田 路 線
優 秀 賞	登 米 町	宮 城 県 酪 農 農 業 協 同 組 合	登 米 路 線
	古 川 市	宮 城 県 酪 農 農 業 協 同 組 合	東 大 崎 2 路 線
優 良 賞	蔵 王 町	蔵 王 酪 農 農 業 協 同 組 合	円 田 路 線
	花 山 村	栗 原 郡 酪 農 農 業 協 同 組 合	花 山 路 線
	田 尻 町	宮 城 県 酪 農 農 業 協 同 組 合	大 貫 路 線
	丸 森 町	宮 城 県 酪 農 農 業 協 同 組 合	大 張 路 線
	丸 森 町	蔵 王 酪 農 農 業 協 同 組 合	館 矢 間 路 線

乳質改善共励会受賞者


酪農経営に画期的な新鋭機登場

**ノボクエーサー**  
 稲わら飼料調製機 *Ascor*

株式 五十嵐商会  
 会社

仙台市中央三丁目5番14号

総合養豚事業にとりくむ  
 サイボクグループ

 **(株)サイボク**

**東北牧場**

取締役社長 笹崎龍雄

取締役場長 大角宏一

宮城県栗原郡高清水町影の沢TEL(高清水)172

丸森町 宮城県酪農農業協同組合 館矢間路線  
 角田市 蔵王酪農農業協同組合 角田路線

## 畜産関係制度資金の種類と内容(2)

### 宮城県畜産課

分類	資金の種類	資金源	借入対象内容	借入できる者	利率(年利)	償還(以内)	据置(以内)	借入限度額	融資金率	手窓続口
随時設備を補完する場合	⑦ 農業施設一般資金	国の財政資金(農林公庫)	農畜舎, たい肥舎, サイロ, 家畜用水施設, 牧棚, 処理加工施設, 保管貯蔵施設, 農機具, 運搬用器具の改良造成等	農業者 農協(転貸)	7.5%	15年	3年	農業団地対策事業 補助機 限度額 なし 一般 200万円	80%	農林事務所
汚染防止をはかる場合 畜舎の移転等により環境	⑧ 畜産経営環境保全資金	国の財政資金(農林公庫)	農畜舎, 家畜排池物処理施設, 農機具, 道路等の改良造成, 環境保全林の取得	農業を営む者	補助 7.0% 非補助 5.0% 貸付後 30年は 4.5% (非補助のみ)	15年	3年	1.畜産団地造成事業, 環境整備事業 補助残 限度なし 2.非補助 個人1,800万円 法人3,600万円	80%	家畜保健衛生所
農業構造事業に関連する場合	⑨ 農業構造改善事業推進資金	国の財政資金(農林公庫)	第2次農業構造改善計画樹立市町村内(当該作目を基幹作目としていること) 1. 乳牛, 繁殖用肉用雌牛, 繁殖豚購入 2. 農舎, 畜舎, 排水施設, 農機具等の改良造成取得	農業を営む個人, 任意組合 法人	非補助 3.5% 補助 6.5%	20年	3年	1. 補助残事業費 2. 非補助 個人 400万円 法人1,500万円 (特認4,500万円)	80%	農林事務所

### 飼料は みのり

採卵鶏用配合飼料  
 ブロイラー用配合飼料  
 肉牛用配合飼料  
 乳牛用配合飼料

#### 北日本飼料株式会社

石巻市川口町3丁目2番8号  
 TEL 石巻 02252(5)4171~4

### 畜産の薬品・器機

何でも揃ふ専門店

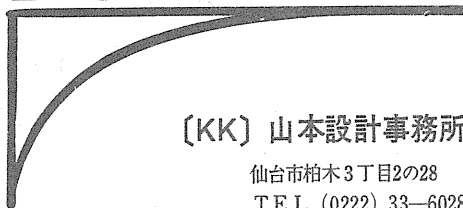
仙台市上杉三丁目3-8  
 東北獣医薬品株式会社  
 TEL (25) 7338

支店 登米郡迫町佐沼下田中  
 TEL 迫(2)2278

支店 山形市小白川町4丁目  
 TEL 山形(3)9909

技術経営等の革新的な場合	⑩特別振興事業資金	国の財政資金(農林公庫) 最新の技術、経営方式を導入するなど、広く農業の発展に寄与すると認められる事業 1. 家畜、土地取得を除く施設機械、機具類の取得	農業を営む者で、個人、法人の制約はない	7.5%	15年	3年	借入限度なし(約1億円)	80%	家畜保健衛生所
共同利用施設設置の場合	⑪共同利用施設資金	国の財政資金(農林公庫資金) 酪農施設、ふ卵育すう施設、家畜人工授精施設、その他畜産共同利用施設等の取得	農協、農協連、農業共済組合、農業共済連	災害6.2% 一般8.0%	20年	3年	限度なし	80%	農林事務所
現状維持・復旧する当面の資金	⑫自作農維持資金	国の財政資金(農林公庫資金) 1. 農地、採草放牧地の共同相続分の譲り受け 2. 疾病、負傷、災害、負債等による農地の売渡し等の防止	農業を営む者、農業生産法人(災害資金のみ)	5.0%	20年	3年	個人30万円(災害50万円) 法人250万円	—	農林事務所
施設資金を		一号資金 畜舎、サイロ、牧欄、処理加工施設、貯蔵施設、人工授精施設、家畜市場施設、公害防止施設等の改良、造成、取得  2号資金 原動機、耕うん整地用		農業を営む者6.0% 管農団地、農業用地5.0%  農協等7.0%	農業を営む者12年 農協等15年	3年	農業を営む個人		

### 畜産施設設計コンサルタント



〔KK〕山本設計事務所

仙台市栢木3丁目2の28  
TEL (0222) 33-6028

今日の活力! 明日の健康!

# 全酪牛乳



全国酪農業協同組合連合会(全酪連)



<p>要し、あるいは肥育素畜、鶏の購入、育成の場合</p>	<p>⑬ 農業近代化資金</p>	<p>農協系統または銀行等資金                  機具、収穫調整用機具、農協協連農事組合法人農業振興公益法人                  処理加工用機具、畜産用機具、運搬用機具等の取得                  4号資金                  牛、めん羊(肉用素畜以外のもの)競走用以外の馬、繁殖用豚、山羊の購入、乳牛、繁殖用肉牛、繁殖豚の育成                  5号資金                  50万円(セット100万円)以下の牧野改良、造成                  7号資金                  肥育牛、肥育豚および鶏の購入と肥育牛の育成</p>	<p>農業を営む者                  農協連農事組合法人農業振興公益法人                  農業を営む、合名会社、合資会社、有限会社、株式会社</p>	<p>営農団地、農業用地 6.0%                  農業を営む者 5.0%                  農業を営む者 6.0%                  農協等 7.0%</p>	<p>7年 2年                  農協等 10年                  乳牛繁殖用肉牛7年                  その他家畜 5年                  10年 2年                  5年 2年</p>	<p>600万円                  (特認3,000万円)                  農業を営む法人等 3,000万円                  (特認5,000万円)                  大臣(特認農協等 1億5,000万円)                  (特認2億5,000万円)                  (大臣特認2億5,000万円以上)</p>	<p>80%</p>	<p>農林事務所</p>
<p>部分的な経営改善のための資金を必要とする場合</p>	<p>⑭ 県の農業改良資金</p>	<p>1. 技術導入資金                  (1) 生乳品質改善                  バルククーラー、屋内配線                  (2) 家畜排せつ物処理技術改善                  ア 自然式焼却機アフターバーナー                  イ 無臭火力乾燥機                  ウ 醃酵乾燥機(動力0.75KW)                  エ プラスチック施設                  オ 火力乾燥脱臭装置                  (3) 生乳保管改善技</p>	<p>農業者等</p>	<p>無利子</p>	<p>5年 一</p>	<p>バルククーラー(540ℓ) 800,000円                  屋内配線10,000計 810,000                  (1) 自然式焼却施設 642,000円                  (成牛80頭,成豚400頭,成鶏20,000羽)                  (2) 無臭火力乾燥施設 170,000円                  (成牛50頭,成豚250頭,成鶏10,000羽)                  (3) 醃酵乾燥施設 1,260,000円                  (同上)                  (4) プラスチックハウスによる簡易乾燥施設 389,000円                  (同上)                  (5) 火力乾燥脱臭装置 164,000円                  (成鶏5,000羽)                  簡易生乳冷却器</p>	<p>70%</p>	<p>農業改良普及所、農林事務所</p>

	術導入  (4) 農業者技術開発資金  2. 農業後継者育成資金、部門別経営開始資金 酪農 家畜、資材、機械等の購入費 和牛 施設の設置費 養豚 養鶏	農業を主たる職業として将来農業経営を実質的に承継すると認められる農村青年で、おおむね20才台の者	無利子	5年据置1年含む	1年	(250ℓ) 冷却器 5,000円 小型ミルククーラー 80,000円 水槽 15,000円 計 100,000円  施設、機械、肥料、農薬等資材その都度定める	100%
農事組合法人等の施設取得、運転資金	⑬ 農協、農協連資金+市町村利子補給 1. 農業経営の改善をはかるために行なう施設の造成取得者に要する事業資金で制度資金の貸付限度を超えるもの 2. 制度資金の対象とならない種苗購入、肥料農薬飼料、その他雇用労賃等の直接的現金経費 3. 利子補給助成条件市町村が本資金を貸付けた融資機関に対し、年3%以上の利子補給をした場合、県は市町村に年2%以内の利子補給を行なう	農事組合法人農業を営む 合名会社 合資会社 有限会社 株式会社 農業を営む農事組合法人に準ずる団体	5.5%	5年	3年	5,000万円	80%
	1. 農協、県農業振興システム化計画により						

農林事務所



純生卵

「生産から販売まで」

(株)フラワー食品仙台営業所

TEL(0222)(92)6371

中新田GPセンター

TEL(022296)(3)3714

畜産公害を追放する

家畜糞尿処理工事

さく井工事 設計・施工  
ポンプ工事

水処理工事

株式会社 北辰技術

仙台市鉄砲町18番地  
電話(0222)(93)2461

<p>集団組織を育成するための利子補給</p>	<p>⑩ 農業生産団地育成資金 近代化資金+農協中央会利子補給</p>	<p>市町村が指定した集団生産組織(指定集団)、農業者の組織した集団が県農業振興システム化計画補助金交付要綱による知事の認定を受けて行なう地域集団機械化促進事業 2. 1.以外の事業で農業者の組織した集団が行なう。1の事業に適合すると認められる事業、指定集団が農業近代化を図るために行なう事業。 3. 利子補給助成条件 農協中央会が農業生産団地育成資金を貸付けた融資機関に対し2%以上の利子補給をした場合、県は農協中央会に年1%以内の利子補給</p>	<p>農業を営む者 農協 農協連 農業振興公益法人</p>	<p>3年間 4.0% 3年間 5.0%</p>	-	-	-	-	<p>農業改良事務所、農村事務所</p>
<p>拡大をはかる場合 農業後継者が経営の開始</p>	<p>⑪ 農業後継者資金 近代化資金+県利子補給</p>	<p>農業後継者(主として農業に従事し、承継するおおむね20才以上35才未満のもの)が行なう農業部門の経営の開始または拡大改善の事業 (1) 利子補給助成条件 年4.0%以内で貸付けた融資機関に対し、県は2%以内の利子補給</p>	<p>20~35才の農業後継者</p>	<p>5年間 4.0%</p>	-	-	<p>200万円 (200万円以上の近代化資金借受けの場合は、200万円まで利子補給)</p>	-	<p>農林事務所</p>
<p>置る場合 家畜ふん尿処理施設を設</p>	<p>⑫ 農業公害防止対策資金 近代化資金+県利子補給</p>	<p>農業者が現に家畜ふん尿による公害が発生し、また公害発生のおそれがある場合に、公害防止施設の設置、公害防止のために必要な機械器具の購入事業 (1) 利子補給助成対象 農業近代化資金</p>	<p>農業を営む者 農協、農協連 畜産振興公益法人</p>	<p>3.0% 4.0%</p>	-	-	-	-	<p>農林事務所</p>
<p>置る場合 農協等が集</p>	<p>⑬ 流通 近代化資金</p>	<p>農協、農協連が農畜産物流通合理化促進のため集出荷施設等</p>							<p>農林</p>

出荷施設を設	合理化資金	十 県 利 子 補 給	の改良造成または取 得の事業 (1) 近代化資金1号, 2号	農協 農協連	5年間	-	-	-	-	事 務 所
					4.0%					

(酪農係)

注 (1) 49年1月20日号第25号掲載の利率については、2月1日より次のとおり改正されたので訂正願います。

⑤豚鶏資金 6.75% 7.5%

(2) 本月号(49.3月20日号第26号)の利率については2月1日現在によるもの。

# 畜産経営技術 発表会開く

昭和48年度宮城県畜産経営技術発表会が3月8日、仙台市の蚕糸会館において開催されました。

この発表会は、畜産会が畜産経営技術改良中核農業者として酪農、肉用牛、養豚、養鶏各5戸を指定し、中核農家を中心としたグループに対し濃密指導してまいりましたが、その成果について代表農家6名(酪農3、肉用牛1、養豚1、養鶏1)の方が発表され、肉用牛部門で柴田町の加藤幸三さんが本県代表として5月開催される全国発表会に参加することになりました。

# 集乳路線から見た 乳質改善のチェック ポイント(2)

宮城県生乳検査協会

### (一) 要約

(1) 各酪農家の細菌数とローリーの細菌数を見ると27日400万以上の酪農家は8戸ありこれら酪農家の牛乳によりローリー全体の牛乳が汚染されるものと推察された。28日、29日はそれぞれ前日夕搾り、当日の朝搾りを別々に搾取し、細菌数の比較をしたが、冷却が十分なされていれば差がないことを認めた。

(2) 28日に酪農家環境調査と乳質改善の指導を実施した。その結果27日ローリーの細菌数が520万、28日1,100万から指導を行った29日は170万と顕著な改善を認めた。これは搾乳器具の衛生、洗剤、殺菌剤の使用に欠点が多く、これらの点について重点的に指導した結果と考えられる。

(3) 水槽温が10℃以下であれば急激な細菌の増殖はある程度抑制されるものと考えられ、搾乳後いかに早く冷却するかが大きな問題と考えられる。

(4) 集乳中におけるローリーのタンク内乳温の変化については、集乳開始から工場到着まで乳温は漸次低下しており、ローリーが細菌増殖の要因でないことが明確にされた。

以上のとおり本調査において牛乳の細菌数はミルカー、牛乳缶の洗滌殺菌および適切な保管によって、細菌の増殖を抑制できる。

だれでもが知っている最も基本的なことがおろそかにされており、細菌増殖の最大の要因であることをあらためて認識した。

なお本調査を実施したあと調査結果に基づいて組合においては組合長を始め各支部長打って一丸となり乳質改善を積極的に指導した結果次表のとおり各集乳路線毎に改善効果が顕著に現われたことを附言する。

路線別月別細菌調

月別	7月	8月	9月
平均			
1	500万	110万	84万
2	830	340	48
3	710	500	140
4	530	250	91
5	380	240	140
6	740	49	26
平均	620	250	88

### あとがき

前に述べた調査例は本年6月に実施した1酪農組合の例であるが、その後9月と10月に2酪農組合を同様の方法で実施したが、何れも共通の問題点としては集乳路線中の5~8戸の酪農家とその路線の合乳された牛乳を

汚染していること、しかも何れもミルカー、牛乳缶の殺菌洗滌の不十分によることが判明した。従ってその対策としてこの点に重点を置いて改善指導を行った結果、その路線の合乳が工場到着で細菌数100万以下であることを経験したので、乳質改善のチェックポイントは搾乳器具(ミルカー、牛乳缶)の殺菌洗滌であることを指摘し、関係機関の指導のもと酪農家の連帯感と共同責任において最も栄養価の高い貴重な食品である牛乳を生産し消費者の信頼に答えることが酪農、乳業を発展させる道であると信ずる。

最後に全酪農家に対して"ミルカーの総点検運動"を提唱して稿を終る。

(所長)

# 人の動き

宮城県経済農協連合会

2月1日

新	旧	氏名
畜産部長	大河原支所長	菅原 三郎
総務部長	畜産部長	三神 満雄